



報道発表資料の配付日時 1月24日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	「SDGs×北海道セミナー2022」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ この度、道では、SDGsの取組を広げていくため、北海道大学と協力し「SDGs×北海道セミナー2022」を開催することとしました。</p> <p>1 日 時：令和4年(2022年)2月17日(木)13:30～15:30</p> <p>2 開催方法：オンライン(ZOOMを使用) 参加料無料</p> <p>3 参加対象：どなたでも参加可能(個人・企業・団体・自治体など) ※定員400名(先着順)</p> <p>4 内 容</p> <p>(1) 開会挨拶 濱坂北海道総合政策部長 横田北海道大学理事・副学長</p> <p>(2) 基調講演「農村づくりとSDGs」 講師：小林 国之 氏 (北海道大学大学院農学研究院 准教授)</p> <p>(3) SDGsに関する取組等の紹介</p> <p>①：北海道大学におけるSDGsの取組紹介(北海道大学)</p> <p>②：オーガニックフラワーの調査・研究 ～SDGs持続可能な開発目標に貢献～ (北海道旭川農業高等学校)</p> <p>③道内のSDGsの進捗状況について(北海道)</p> <p>(4) その他 上記(1)～(3)の間に、道内高校生(予定)による「1分間SDGs取組紹介動画」を配信します(8校分配信予定)</p> <p>5 申込先URL https://forms.gle/ent3PwZtT5BERiTe8 ※セミナーの詳細については、別紙チラシをご参照ください。</p>		
参 考			



報道(取材)に当たってのお願い	・本セミナーは、道との包括連携協定に基づく取組の一環として、北海道大学と共催し、幅広い層へのSDGsの普及啓発を図るものですので、参加者の募集について、積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担 当 (連絡先)	総合政策部計画局計画推進課(担当者：主幹 佐伯) TEL ダイヤルイン 011-206-6798 内線 23-134		

SDGs × 北海道セミナー

道では、道内のSDGsの取組みの裾野を拡大していくために、「SDGs×北海道セミナー2022」を開催します。

日時：令和4年2月17日（木）

13:30～15:30

会場：オンライン（ZOOMを使用）

※参加無料

定員：400名（先着順/2月16日申込締切）

申込：【URL：<https://forms.gle/ent3PwZtT5BERiTe8>】

※申込後、事務局から参加方法に関するメールを送付します。



お申込はこちらからも！！

●プログラム

13:30 開会

13:45 基調講演 ← 「農村づくりとSDGs」
（北海道大学 小林国徳 氏）

14:45 SDGsに関する取組紹介

「オーガニックフラワーの調査・研究」
（北海道旭川農業高等学校） ほか

15:20 道内のSDGsの進捗状況（北海道）

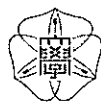
15:30 閉会



北海道

主催 北海道 / 協力 北海道大学

共催 北海道大学
サステイナビリティ推進機構
高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター
URAステーション



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

※本セミナー「SDGs×北海道セミナー2022」は北海道と北海道大学の包括連携協定に基づく取組の一環として開催するものです。

基調講演：農村づくりとSDGs



こばやし くにゆき
■講師 小林 国之 氏

北海道大学大学院農学研究院准教授(地域連携経済学研究室) 1975年北海道生まれ。北海道大学大学院農学研究科を修了の後、助教を経て、2016年から現職。主な研究内容は、農村振興に関する社会経済的研究として、新たな農村振興のためのネットワーク組織や協同組合などの非営利組織、新規参入者や農業後継者が地域社会に与える影響など。主著に『農協と加工資本 ジャガイモをめぐる攻防』日本経済評論社、2005、『北海道から農協改革を問う』(編著)筑波書房、2017、『協同組合のヌーベルバーグ』(共著)筑波書房、2020、『北海道農業の到達点と担い手の展望』(編著)農林統計出版、2020などがある。

取組紹介：オーガニックフラワーの調査・研究 ～SDGs 持続可能な開発目標に貢献～

■発表 北海道旭川農業高等学校

オーガニックフラワーの調査・研究を先輩から引き継ぎ調査・研究を進めています。昨年、協力頂いている横浜の生花店さんから“自然農法が温室効果ガス削減に繋がる”という情報提供があり、私たちの研究するオーガニックフラワーも環境問題に貢献できることを知りました。温室効果ガスの中でも農業分野からの発生が多い亜酸化窒素について調査を進めています。

〔受賞歴〕

◎第2回SDGs Quest みらい甲子園北海道エリア大会
アクション大賞受賞(2021年4月)

◎第5回全国高校生農業アクション大賞
認定全国15グループ選出(2021年11月)



お問い合わせ

北海道総合政策部計局計画推進課 担当者：清水・矢萩

TEL：011-206-6798

E-mail：keikaku.suishin@pref.hokkaido.lg.jp